

神戸港でのシップウォッチング

事務局長 池田良穂

月曜から、神戸に滞在しています。自宅から神戸まで、電車で1時間半、車だと高速道路の湾岸線を使えば1時間なので、めったに宿泊することはないのですが、神戸で開催中の国際会議「船舶復原性会議 STAB2018」には、昔からの友人もたくさんやってくるので、夜にもゆっくりと歓談したいので、港の見えるポートピアホテルに宿泊することにしました。窓からは、神戸港の関門が眼下に見えます。毎朝、6時過ぎにはジャンボフェリーが出港し、7時には宮崎カーフェリーの船が入港してきます。

2日目の火曜日には、RCIの「クァンタム・オブ・ザ・シーズ」とコスタクルーズの「コスタ・ネオロマンティカ」が入港していました。

11月23日には、この神戸の海洋博物館のホールで、今年の日本クルーズ&フェリー学会の総会・講演会を開催します。



ポートアイランドの北公園から見た神戸港。中央左手の赤いポートタワーの左に白いかご型の屋根の海洋博物館が見えます。11月23日には、ここで総会・講演会を開催します。



火曜日の朝、「みやざきエクスプレス」が入港してきました。



川崎造船には引退した「さんふらわあきりしま」が入っていました。売却のための化粧直しなのでしょうか。



第4突堤に停泊する「クァンタム・オブ・ザ・シーズ」です。



昼前に出港した「みやざきエクスプレス」。



続いて中国航路の国際フェリー「新鑑真」も出港しました。



コスタ・ネオロマンティカは中突堤に停泊していました。手前は神戸港の遊覧船「ファンタジア」です。



神戸空港島の緑地から出港する「クァンタム・オブ・ザ・シーズ」を見送りました。